

分ければ資源!

..... 雑がみの分別編

古紙のリサイクルにご協力ください

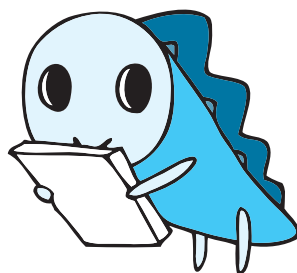
可燃ごみには、まだまだ資源となる紙類が含まれています。古紙として分別すれば、新たに紙の原料として生まれ変わり、資源の有効活用ができます。ごみ減量のためにも、ごみ・資源の正しい分別のご協力をお願いします。

古紙の出し方

「新聞」・「段ボール」・「紙パック」・「雑誌・書籍・雑がみ」の4種類に分けて、ひもでしばるか紙袋に入れて、「古紙の日(当日午前8時まで)」に出してください。

※雨の日も同じように出してください。

問 清掃管理課清掃計画係



新聞の持ち去り防止のために

杉並区専用新聞回収袋を使ってみませんか

区では新聞の持ち去り防止のため、区専用新聞回収袋を配布しています。

この新聞回収袋は杉並区清掃事業の資源回収(集積所での回収)専用です。町会・自治会、集合住宅の管理組合等が自主的に行う集団回収や新聞販売店回収、その他民間業者による回収には使わないでください。

お近くの区民事務所・駅前事務所・図書館で配布していますので、ご利用ください。

問 清掃管理課資源対策係

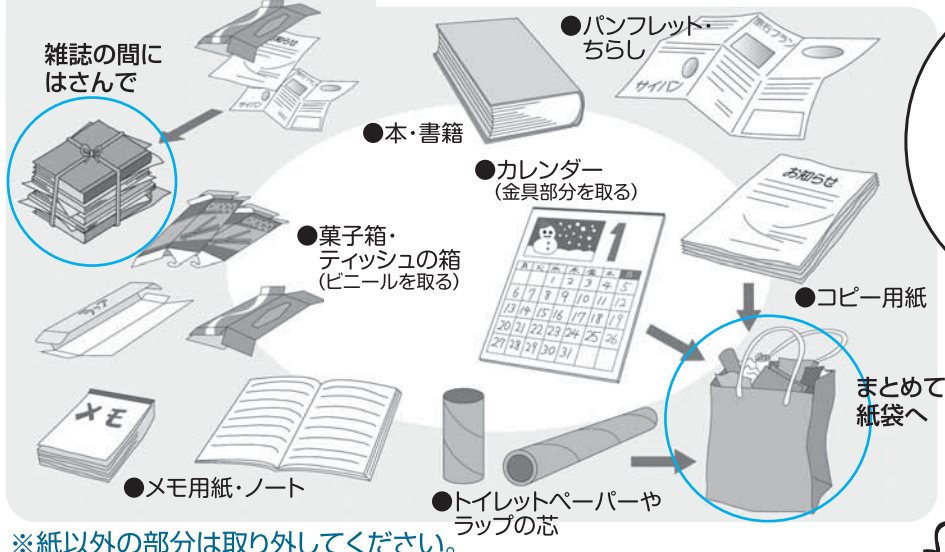
区専用新聞回収袋 ▲



資源

◆雑誌・書籍・雑がみ

- 包装紙・紙袋
- ダイレクトメール(着着はがき・ビニール加工されたものは除く)など
- 洋服の台紙・値札



特に雑がみは、可燃ごみとして捨てられることが多いので、もう一度見て下さいね



※紙以外の部分は取り外してください。

◆新聞

新聞と折り込みチラシだけを、ひもで結んでください(区専用新聞回収袋もご利用ください)。



新聞は回収日当日、午前8時までに集積所に出しましょう
新聞の持ち去りや放火の原因になるため、夜間に出すことはやめましょう。

ごみの分け方クイズ 4

日ごと、ちょっと分別に迷いやごみを取り上げていきます。

問題

次のうち、不燃ごみに出すものはどれでしょうか?

- ①身体を温める使い捨てカイロ
- ②ものを冷やす保冷剤
- ③筋肉を冷やす湿布薬

答

- ①カイロは不燃ごみ。
- ②保冷剤③湿布薬は可燃ごみ。

カイロの中身は半分以上が鉄分です。そのため、カイロは不燃ごみとなります。不燃ごみは回収されると、不燃ごみ処理センターで、鉄分やアルミニウム等の資源物を回収してから、残りを埋立処分場に埋立てています。

問 清掃管理課



資源とならない紙類 → 可燃ごみ

○加工してある紙

・感熱紙(レシート・ファクス用紙など)・圧着はがき・写真・紙コップや紙皿などの防水加工紙・油紙・カーボン紙・複写伝票など

○汚れた紙

・紙おむつ・汚れやにおいのついた紙(洗剤の箱など)・クレヨンや墨で書かれた紙・使用済みティッシュペーパーなど

○アルミがついている紙

・裏面にアルミがついたお酒の紙パックなど

○シュレッダーした紙

第6回 すぎなみ環境賞 各賞受賞者が決まりました

問 環境都市推進課計画調整係

すてきなマイバッグで賞

今年は、小・中学生の部に69点、一般の部に38点の応募がありました。区民投票の結果、下記の作品が選ばれました。

小・中学生の部

★最優秀賞★

太原 奈美 さん(富士見丘中学校3年)
買い物の前と後で、大きさを調節できることが特徴です。



優秀賞

本田 健一郎 さん(済美養護学校中学部1年)
「さをり織」の織り方を学び、作ったバッグです。



優秀賞

佐々木 樹世 さん(堀之内小学校6年)
“雨にも負けないスーパーエコバッグ”です。



一般の部

★最優秀賞★

野口 雅津子 さん
男性物の雨傘2本で作りました。表裏両方使えます。



優秀賞

青木 美好子 さん
持って歩きたくなるような可愛いバッグを作ってみました。



優秀賞

高崎 敬子 さん
娘のGパンや古いズボン・スカートを使って作りました。



すぎなみエコショップ賞

量り売りや容器包装削減等を通して、ごみの減量や環境配慮に取り組んでいる区内店舗が対象で、7店が選ばれました。

はちみつ専門店ラベユ

天沼3-6-23
はちみつを量り売りで販売。容器の持ち込みも可能にし、容器削減に努めています。

さとうコロッケ店

天沼3-29-13
平成9年からレジ袋の使用をやめ、油がにじまない紙を使ってコロッケ等揚げ物を販売しています。

今野書店

西荻北3-13-12
ブックカバーやレジ袋が不要なお客様にエコポイントを進呈し、包装の削減に努めています。

幕の内弁当「有楽」

西荻南2-19-10
使い捨てではない容器を使って、お弁当を2個から販売配達し、ごみの減量に取り組んでいます。

居酒屋「川名」

阿佐谷北3-11-20
10年前から割り箸の使用をやめ、繰り返し使える竹製の箸に切り替えました。

ミフジ洋傘店

阿佐谷南1-36-13
50年以上の間、二代にわたって傘の修理・販売を続けています。今でも月30本以上ある修理の注文をこなしています。

自然食糧品店グルッパ

荻窪5-27-5
小売店としてはいち早くレジ袋有料化を導入し、環境に配慮した取り組みを実践しています。